

# 道づくりだより

第4号

2007. 11 島根県道づくり調整会議



一般県道 きすきなおえていしゃじょうせん 木次直江停車場線 かんび 神氷工区で開通前に行われた「健康ウォーク」の様子

## CONTENTS

1. 道路特定財源・一般財源化反対 女性による「みちづくり」総決起大会開催について
2. 道路の中期計画（素案）について
3. きすきなおえていしゃじょうせん 木次直江停車場線 かんび 神氷工区の開通について
4. 鬼村トンネル工事地元小学生の現地見学会について
5. しまね農業農村整備すごろくを使った出前講座を行っています
6. 技術学外実習生の受け入れについて

## 道路特定財源・一般財源化反対

# 女性による「みちづくり」緊急総決起大会開催！

平成19年11月9日(金)に東京の日比谷公園大音楽堂で全国の道路整備を願う女性たちが集結し、道路整備の重要な財源である、道路特定財源の一般財源化を反対する総決起大会が開催されました。  
会場には全国から約500人も女性たちが集まりました。



日比谷公園大音楽堂



西本代表

実行委員会代表の常磐道を応援する女性の会西本由美子さんは「もう黙ってられません。政治や行政に任せたまにせず、私たちが立ち上がって母ちゃんの声を出そう。苦労して生んだ子供たちを守りましょう。地方に生活する私たちには道路が必要です。そのための道路特定財源は守りぬきましょう」と挨拶されました。

島根県からも山陰道(浜田～益田間)の早期整備を願う「ゆうひライン女性の会」や同じく(温泉津～江津間)の早期整備を願う女性団体の代表が総決起大会に参加しました。

参加した女性たちは決起大会後に「地方の道路を切り捨てるな！まだまだ道路は必要だ」などの横断幕や手作りのプラカードを手に、財務省、国会議事堂を行進しました。衆・参両院面会所では、自民党・公明党の国会議員が女性たちを出迎え、「要請の通り、しっかりした枠組みづくりに取り組むことを誓う」と表明されました。



島根県から参加した女性たち

緊急総決起大会で決議された決議文を国土交通省、財務省、内閣官房長官へ手渡しました。



冬柴国土交通大臣



町村内閣官房長官

# 道路の中期計画(素案)について

## 概要

「道路特定財源の見直しに関する具体策」(平成18年12月8日閣議決定)に基づいて、今後の具体的な道路整備の姿を示す中期的な計画(以下「中期計画」という。)が平成19年中に作成されることとされています。

今般、「道路の中期計画(素案)」と「今後のスケジュール」等が国から示されました。

(平成19年11月13日)

## 中期計画(素案)について

### 計画の基本的事項

#### 1) 計画の対象

「国の負担又は補助」する事業を原則

#### 2) 計画期間・計画の見直し

計画期間は「平成20年度から10年間」とし、社会・経済状況等必要に応じ見直し

#### 3) 計画の事業量

65兆円(主な政策課題) + 3兆円以上(既存高速道路ネットワークの効率的な活用等、道路関連施策費)

主な政策課題と事業量内訳(重複を含む)

国際競争力の確保

・基幹ネットワーク(高規格幹線道路等)の整備 ... 24兆円

地域の自立と活力の強化

・生活幹線道路ネットワークの形成他 ... 33兆円

安全・安心の確保

・防災、減災対策 ・計画的な維持管理他 ... 19兆円

環境の保全と豊かな生活環境の創造

... 31兆円

### 高規格幹線道路の点検結果の概要

参考として、高規格幹線道路(14,000 km)ネットワークの未供用区間について、整備効果などの点検結果が示されました。このなかで本県が早期整備を強く要望している「山陰自動車道」については、整備方針として益田市までが完成4車線計画、益田市以西が完成2車線計画とされています。

今後は、この点検結果を踏まえて地域の意見を聞きながら具体的な計画内容を検討することとしています。

### 経緯と今後のスケジュール

11月13日

中期計画素案の公表

意見聴取(第3回)

「中期計画の作成」(H19年内)

### 【詳しくは】

「道路の中期計画(素案)」の公表及び第3回問いかけのご協力については

こちら <http://www.mlit.go.jp/kisha/kisha07/06/061113.html> をご覧ください。



# 一般県道 きすきなおえていしゃじょう 木次直江停車場線 かんび 神氷工区の開通について

一般県道木次直江停車場線（神氷工区）は、一般国道9号出雲バイパスと山陰自動車道斐川インターチェンジを直結するために計画された延長約2.0kmの道路で、この道路が開通することにより斐川町はもちろんのこと、出雲市の人も斐川インターチェンジを利用しやすくなり高速交通ネットワークを形成するうえで極めて重要な路線となります。

このため、県では平成8年度からこのバイパス区間の工事に着手し、12年の歳月をかけてこのたび開通の運びとなりました。

神氷工区の開通により、島根の主要な観光施設である出雲大社、日御碕へのアクセスにも便利となり、観光・産業の振興に大きく寄与することが期待されます。

## 【事業概要】

事業名：一般県道 木次直江停車場線 神氷工区 改築（改良）事業

事業箇所：簸川郡斐川町大字神氷～富村

事業期間：平成8年度～平成19年度

総事業費：約33億円

延長：2,020m

道路規格：3種2級

設計速度：50km/h

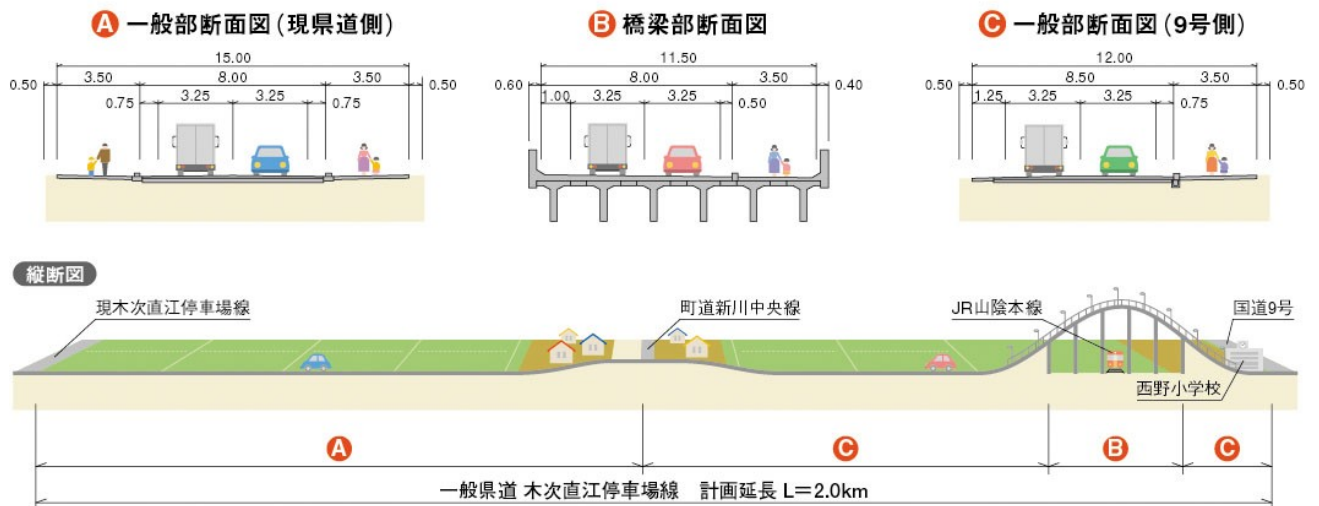
幅員：全幅11.5m～15.0m（車道：6.5m 歩道：3.5m）

主要構造物：とびむらこせんきょう 富村跨線橋（210m）





## 標準断面図



### 平成19年11月18日(日)に行われた「交通安全祈願祭」と「健康ウォーク」の様子



#### 【参加者のコメント】

- ・ 国道9号へ出るのが楽になりました。
- ・ せっかく田園地帯を走る良い道ができたのだから、牛を見ながらゆったりした気持ちで安全運転をしてほしい。

- 【 開通式概要 】 日 時： 平成19年12月2日(日) 午前11:00～  
 式 典 場 所： 出雲市立今市(いまいち)小学校体育館(出雲市今市町北本町2-1)  
 主 催 者： 国土交通省中国地方整備局、島根県(共催)  
 【 供用開始日時 】 平成19年12月2日(日) 15:00～(国道9号出雲バイパスと同時供用開始)

延屋地区 農林漁業用揮発油税財源身替農道整備事業 鬼村トンネル工事  
 ~ ~ ~ 地元小学生の現地見学会について ~ ~ ~

大田市大屋町地内において「延屋2期地区 農林漁業用揮発油税財源身替農道整備事業」として、【鬼村トンネル工事】を実施しています。

このたび、本トンネルが開通する地域の地元児童を対象に、普段見ることのないトンネル貫通までの勉強会と現地見学会を行い、農道についての理解と愛着を深めてもらうことを目的に開催しました。



平成 19 年 10 月 1 日・2 日

~ ~ ~ 勉強会の様子 ~ ~ ~

【久屋小学校】



【長久小学校】





～ ・ ・ ～ 現地見学会の様子 ～ ・ ・ ～

【注意事項説明】



【トンネル内部説明】



【ロードヘッダー説明】



【ドリルジャンボ説明】



【久屋小学校児童】



【長久小学校児童】



本見学会では、普段目にする事のないトンネル掘削専用の大型機械を目の当たりにし、驚いた表情で歓声をあげている児童の姿がとても印象的でした。また、見学後には「機械の役割がわかった。車で通りたい。完成したら大切に使ってほしい。」などの感想が聞かれました。

当日協力を頂いた久屋・長久両小学校の先生方、工事を一時中断し現場の案内や見学中の安全確保のための監視にと御協力頂いた現場代理人や請負者の皆様には、大変お世話になり、ありがとうございました。

平成 19 年 12 月 5 日には、本トンネルの貫通式を開く予定です。また、延屋地区 農免農道としては、平成 22 年度全線開通する予定であり、今後本農道が広く活用されることを期待しています。

# しまねの のうぎょうのう ぜん せい び 農業農村整備 すごろく

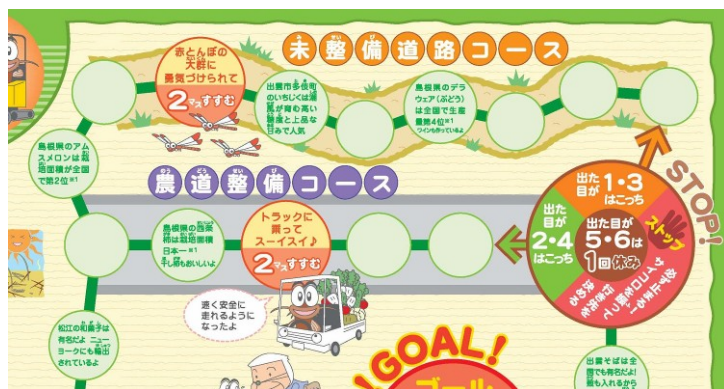
を使った出前講座を  
行っています

島根県農村整備課・農地整備課では、子供たちに農業農村整備の役割や効果を楽しみながら理解してもらうために「しまねの農業農村整備すごろく」を作成しました。このすごろくを用いて、農業のことを学習する小学校5年生を対象に出前講座を行っています。費用は無料で、島根県内の小学校であれば、どこにでも職員を派遣します。



詳しくは、島根県農村整備課のホームページ

(<http://www.pref.shimane.lg.jp/nosonseibi/>) をご覧ください。



## しまねの農業農村整備すごろくをプレゼント！

抽選で30名様にすごろくセットをプレゼントします。

住所 氏名 年齢をハガキもしくはメールに記入してご応募ください。当選発表は発送をもって代えさせていただきます。

宛先 〒690-8501 島根県松江市殿町1番地

島根県農林水産部農村整備課「すごろくプレゼント係」

メール [nouson@pref.shimane.lg.jp](mailto:nouson@pref.shimane.lg.jp)

応募締切 平成20年1月15日(火) 当日消印有効



すごろくセット

木製のコマはヒノキ間伐材(しまねの木認証材)を使用しています

問い合わせ先: 農林水産部農村整備課 TEL0852-22-5146



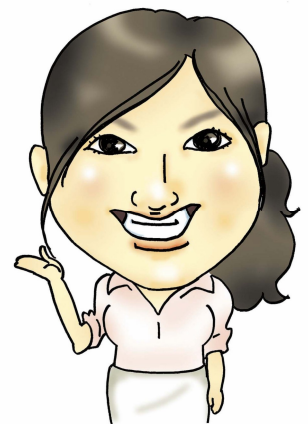
# 技術学外実習生の受け入れについて

土木部の道路維持課・道路建設課・高速道路推進課では平成19年9月3日～14日にかけて、愛媛大学工学部からの依頼により技術学外実習（インターンシップ）として学生の受け入れを行いました。（夏季学外実習）

実習生の昌子優里さんは、3課での事務や現場視察を通して島根県の道路事業などについて勉強されました。

## 【昌子優里さんのコメント】

私は今年の夏休み中の2週間、県庁に技術学外実習でお世話になりました。大学では環境建設工学科で主に土木について勉強しているので県庁の土木部道路3課で実習させていただきました。県庁で実習することは自分で希望しましたが、実際何をしているのかとかは全く想像が付きませんでした。実習が始まると隠岐の水害のことなどでバタバタはしておられたんですがそんな中でも色々な会を傍聴させてもらったりしました。あとは視察に同行させてもらったり事業の現場を見せていただいたり、道路に関する様々なことを教えていただきました。道路はすごく身近なものなのに、始めて知ることがすごくたくさんあって、ビックリすることもたくさんあって本当に勉強になりました！！学校では絶対学べないことを教えてもらいました。国との調整から身近なところだと交通安全についてのことなど、様々な規模の仕事があって大変だなあと思いました。責任とやりがいのある仕事だと思いました。それに皆さんすごくいい人ばかりで、優しくて、やっぱり島根は温かいなあと思感しました(T^T)就職で島根に帰ることは決めていたのですが、今回の実習で仕事を決める良いきっかけになりました！！本当に今回は実習先を県庁に決めて良かったと思います。実習が終わるときに寂しいくらいでした。お忙しいのに受け入れてくださったことにとても感謝しています。m(\_\_)m 本当にありがとうございました！！



## 編集後記

「道づくりだより」第4号を発刊しました。今回は、女性による「みちづくり」総決起大会開催などについて紹介しました。今後も土木部だけでなく農林道や市町村道など、総合的な道路情報をどんどん掲載していきますのでよろしくお願ひします。

ホームページで道路に関するご意見・ご質問も受け付けていますのでご利用ください。

発行 島根県道づくり調整会議  
問い合わせ先 島根県土木部道路建設課企画調査グループ(0852)22-625  
ホームページ <http://www.pref.shimane.lg.jp/dorokensetsu/>